



平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場会社名 株式会社 関西アーバン銀行

上場取引所 東大

コード番号 8545 URL <http://www.kansaiurban.co.jp>

代表者 (役職名) 頭取

(氏名) 北 幸二

問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部長

(氏名) 山崎 康孝

TEL 06-6281-7000

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	52,198	△3.8	6,620	28.9	3,381	△4.9
24年3月期中間期	54,286	△8.5	5,134	23.7	3,559	40.3

(注) 包括利益 25年3月期中間期 6,385百万円 (190.1%) 24年3月期中間期 2,200百万円 (△46.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期中間期	4.60	3.51
24年3月期中間期	4.84	3.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	4,322,072	137,121	2.7	9.01
24年3月期	4,280,896	147,732	2.7	9.46

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 120,769百万円 24年3月期 118,815百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、25年3月期中間期につきましては、速報値であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△4.7	5,500	△12.3	5.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

	25年3月期中間期	737,918,913 株	24年3月期	737,918,913 株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期中間期	2,810,494 株	24年3月期	2,799,429 株
② 期末自己株式数	25年3月期中間期	735,113,527 株	24年3月期中間期	735,129,632 株
③ 期中平均株式数(中間期)				

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	47,571	△3.8	5,174	32.1	2,947	△5.6
24年3月期中間期	49,480	△9.0	3,916	21.3	3,123	35.6

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
25年3月期中間期	4.00	
24年3月期中間期	4.24	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	4,318,563	122,392	2.8	9.01
24年3月期	4,276,906	120,868	2.8	9.55

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 122,303百万円 24年3月期 120,774百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、25年3月期中間期につきましては、速報値であります。

2. 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	△1.7	5,000	△6.3	4.69

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成していません。
- 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化し得ることに留意ください。

(配当の状況)

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たりの配当金の内訳は以下のとおりです。

		1株当たり配当金				
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
		円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第一回甲種優先株式	24年3月期	—	0.00	—	30.71	30.71
	25年3月期	—	0.00	—	—	—
	25年3月期 (予想)	—	—	—	30.62	30.62
第二回甲種優先株式	24年3月期	—	0.00	—	30.71	30.71
	25年3月期	—	0.00	—	—	—
	25年3月期 (予想)	—	—	—	30.62	30.62

(注) 第一回甲種優先株式及び第二回甲種優先株式の配当金は、各々の発行価格に配当年率(6ヵ月 円LIBOR+3.50%)を乗じて算出することとなり、上記1株当たり配当金は配当金額を1株当たりの金額に引き直したものであります。

【参考】指標算式

- 1株当たり予想当期純利益

予想当期純利益 - 予想優先株式配当金総額

予想期中平均普通株式数 (除く自己株式)

○添付資料の目次

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 中間連結財務諸表	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) セグメント情報等	13
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	14
4. 中間財務諸表	15
(1) 中間貸借対照表	15
(2) 中間損益計算書	17
(3) 中間株主資本等変動計算書	18
(4) 継続企業の前提に関する注記	21

※ (別添資料)平成 25 年 3 月期 第 2 四半期(中間期)決算説明資料

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①単体

単体の経営成績は、貸出金利息が減少したこと等により、資金利益が前年同期比 18 億 20 百万円減少したことなどから、国債等債券損益を除いた業務粗利益は前年同期比 13 億 47 百万円減少の 332 億 34 百万円となりました。一方、経費（除く臨時処理分・のれん償却）が前年同期比 8 億 80 百万円減少したこと、また、国債等債券損益が前年同期比 2 億 65 百万円減少したことにより、実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前）は前年同期比 7 億 31 百万円減少の 134 億 35 百万円となりました。実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前）から国債等債券損益を除いたコア業務純益は前年同期比 4 億 66 百万円減少の 126 億 89 百万円となりました。

与信関係費用は、前年同期比 28 億円減少の 58 億 38 百万円となったこと等により、経常利益は前年同期比 12 億 57 百万円増加し 51 億 74 百万円、中間純利益は前年同期比 1 億 76 百万円減少の 29 億 47 百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	24 年中間期		23 年中間期	(参考) 平成 24 年 3 月期
		前年中間期比		
業務粗利益	33,980	△1,612	35,593	70,738
(除く国債等債券損益)	(33,234)	(△1,347)	(34,581)	(70,486)
資金利益	32,133	△1,820	33,953	67,660
役員取引等利益	216	114	101	1,501
その他業務利益	1,630	92	1,538	1,575
(うち国債等債券損益)	(746)	(△265)	(1,011)	(251)
経費(除く臨時処理分・のれん償却)	△20,544	880	△21,425	△43,010
実質業務純益	13,435	△731	14,167	27,728
(一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)				
コア業務純益(除く国債等債券損益)	12,689	△466	13,156	27,476
のれん償却額	△368	—	△368	△736
一般貸倒引当金繰入額①	2,857	1,712	1,145	11,159
業務純益	15,925	980	14,944	38,150
不良債権処理額②	△8,695	1,087	△9,783	△28,571
経常利益	5,174	1,257	3,916	8,143
中間(当期)純利益	2,947	△176	3,123	5,337
与信関係費用(① + ②)	△5,838	2,800	△8,638	△17,411

(注) 損失又は減益には△を付しております。

②連結

連結の経営成績は、主に単体の経営成績を反映して連結粗利益が前年同期間比 14 億 36 百万円減少の 387 億 57 百万円となりました。また、与信関係費用が前年同期間比 32 億 32 百万円減少の 70 億 92 百万円となったこと等により、経常利益は前年同期間比 14 億 85 百万円増加し 66 億 20 百万円、中間純利益は前年同期間比 1 億 77 百万円減少の 33 億 81 百万円となりました。

【連結】

(単位：百万円)

	24 年中間期		23 年中間期	(参考) 平成 24 年 3 月期
		前年中間期比		
連結粗利益	38,757	△1,436	40,193	80,085
営業経費	△23,217	905	△24,122	△48,415
与信関係費用	△7,092	3,232	△10,324	△21,008
経常利益	6,620	1,485	5,134	10,500
中間(当期)純利益	3,381	△177	3,559	6,272

(注) 損失又は減益には△を付しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①総資産額、純資産額

当中間期末における総資産額は、前年度末比 411 億円増加し 4 兆 3,220 億円、純資産額は前年度末比 106 億円減少し 1,371 億円となりました。

主要な勘定としましては、預金が前年度末比 1,197 億円増加の 3 兆 8,011 億円、貸出金が前年度末比 356 億円増加の 3 兆 5,378 億円となりました。

②自己資本比率(国内基準)

連結自己資本比率は 9.01%(前年度末比△0.45 ポイント)、単体自己資本比率は 9.01%(前年度末比 △0.54 ポイント)となりました。

③金融再生法開示債権(単体)

金融再生法開示債権残高(単体)は、前年度末比 15 億円減少の 1,268 億円となり、開示債権比率は 3.55%(前年度末比△0.08 ポイント)となりました。

④有価証券の評価損益

その他有価証券評価損益は、前年度末比 23 億円改善の 1 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

単体において、貸出金利息の減少等による資金利益の減少や、税金費用の増加等により、平成24年5月14日に公表いたしました平成25年3月期通期の個別業績予想を、経常利益80億円（前回発表予想90億円）、当期純利益50億円（前回発表予想70億円）に修正します。

また、上記単体の要因を反映し、連結業績予想については、経常利益100億円（前回発表予想110億円）、当期純利益55億円（前回発表予想70億円）に修正します。

【単体】

(単位：百万円)

通期	前回予想	今回予想	増減
経常利益	9,000	8,000	△1,000
当期純利益	7,000	5,000	△2,000

【連結】

(単位：百万円)

通期	前回予想	今回予想	増減
経常利益	11,000	10,000	△1,000
当期純利益	7,000	5,500	△1,500

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	166,128	302,715
コールローン及び買入手形	722	1,374
有価証券	497,598	371,934
貸出金	3,502,205	3,537,897
外国為替	5,077	4,261
その他資産	52,680	54,263
有形固定資産	28,886	28,121
無形固定資産	18,705	18,041
繰延税金資産	48,170	45,607
支払承諾見返	11,509	10,812
貸倒引当金	△50,787	△52,958
資産の部合計	4,280,896	4,322,072
負債の部		
預金	3,681,438	3,801,194
譲渡性預金	264,000	179,800
借入金	58,271	75,514
外国為替	13	24
社債	74,200	74,200
その他負債	33,906	33,714
賞与引当金	2,148	2,105
退職給付引当金	5,131	5,105
役員退職慰労引当金	452	459
睡眠預金払戻損失引当金	504	524
偶発損失引当金	1,058	986
再評価に係る繰延税金負債	529	508
支払承諾	11,509	10,812
負債の部合計	4,133,163	4,184,950
純資産の部		
資本金	47,039	47,039
資本剰余金	66,360	66,360
利益剰余金	7,472	7,130
自己株式	△582	△584
株主資本合計	120,289	119,947
その他有価証券評価差額金	△2,264	82
繰延ヘッジ損益	△122	△136
土地再評価差額金	912	875
その他の包括利益累計額合計	△1,474	821
新株予約権	94	89
少数株主持分	28,822	16,262
純資産の部合計	147,732	137,121
負債及び純資産の部合計	4,280,896	4,322,072

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	54,286	52,198
資金運用収益	41,976	39,713
(うち貸出金利息)	38,757	36,839
(うち有価証券利息配当金)	2,028	1,875
役務取引等収益	6,672	6,936
その他業務収益	5,398	5,380
その他経常収益	238	167
経常費用	49,151	45,577
資金調達費用	6,556	6,047
(うち預金利息)	4,344	4,175
役務取引等費用	3,560	3,566
その他業務費用	3,736	3,658
営業経費	24,122	23,217
その他経常費用	11,176	9,087
経常利益	5,134	6,620
特別利益	49	114
固定資産処分益	49	110
新株予約権戻入益	—	4
特別損失	341	22
固定資産処分損	119	21
減損損失	221	0
税金等調整前中間純利益	4,842	6,712
法人税、住民税及び事業税	66	153
法人税等調整額	550	2,506
法人税等合計	617	2,659
少数株主損益調整前中間純利益	4,225	4,053
少数株主利益	665	671
中間純利益	3,559	3,381

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	4,225	4,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,892	2,346
繰延ヘッジ損益	△131	△14
その他の包括利益合計	△2,024	2,332
中間包括利益	2,200	6,385
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,542	5,714
少数株主に係る中間包括利益	658	671

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	47,039	47,039
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	47,039	47,039
資本剰余金		
当期首残高	66,360	66,360
当中間期変動額		
自己株式の処分	—	△0
当中間期変動額合計	—	△0
当中間期末残高	66,360	66,360
利益剰余金		
当期首残高	4,996	7,472
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,800	△3,760
中間純利益	3,559	3,381
自己株式の処分	△1	—
土地再評価差額金の取崩	1	37
当中間期変動額合計	△241	△341
当中間期末残高	4,754	7,130
自己株式		
当期首残高	△583	△582
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	5	0
当中間期変動額合計	3	△1
当中間期末残高	△580	△584
株主資本合計		
当期首残高	117,812	120,289
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,800	△3,760
中間純利益	3,559	3,381
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	3	0
土地再評価差額金の取崩	1	37
当中間期変動額合計	△237	△342
当中間期末残高	117,575	119,947

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△3,910	△2,264
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,885	2,346
当中間期変動額合計	△1,885	2,346
当中間期末残高	△5,795	82
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	24	△122
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△131	△14
当中間期変動額合計	△131	△14
当中間期末残高	△107	△136
土地再評価差額金		
当期首残高	842	912
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1	△37
当中間期変動額合計	△1	△37
当中間期末残高	841	875
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△3,043	△1,474
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,018	2,295
当中間期変動額合計	△2,018	2,295
当中間期末残高	△5,061	821
新株予約権		
当期首残高	91	94
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2	△4
当中間期変動額合計	2	△4
当中間期末残高	94	89
少数株主持分		
当期首残高	28,847	28,822
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△57	△12,559
当中間期変動額合計	△57	△12,559
当中間期末残高	28,790	16,262

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	143,709	147,732
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,800	△3,760
中間純利益	3,559	3,381
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	3	0
土地再評価差額金の取崩	1	37
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,073	△10,268
当中間期変動額合計	△2,311	△10,611
当中間期末残高	141,397	137,121

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4,842	6,712
減価償却費	1,978	1,708
減損損失	221	0
のれん償却額	368	368
貸倒引当金の増減(△)	4,211	2,170
賞与引当金の増減額(△は減少)	5	△42
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△35	△26
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△82	6
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	52	19
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	18	△72
資金運用収益	△41,976	△39,713
資金調達費用	6,556	6,047
有価証券関係損益(△)	△1,757	511
為替差損益(△は益)	0	1
固定資産処分損益(△は益)	70	△88
貸出金の純増(△)減	23,804	△35,692
預金の純増減(△)	△54,941	119,756
譲渡性預金の純増減(△)	△59,350	△84,200
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	3,087	17,243
有利息預け金の純増(△)減	△36	△1,819
コールローン等の純増(△)減	130	△651
コールマネー等の純増減(△)	104	—
外国為替(資産)の純増(△)減	1,325	816
外国為替(負債)の純増減(△)	△17	11
資金運用による収入	41,983	39,863
資金調達による支出	△7,097	△5,797
その他	△614	△2,163
小計	△77,148	24,971
法人税等の支払額	△300	△217
法人税等の還付額	127	186
営業活動によるキャッシュ・フロー	△77,321	24,939

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△183,850	△181,114
有価証券の売却による収入	200,204	237,765
有価証券の償還による収入	46,569	70,893
有形固定資産の取得による支出	△721	△1,038
有形固定資産の売却による収入	307	705
無形固定資産の取得による支出	△828	△476
無形固定資産の売却による収入	—	0
その他	124	84
投資活動によるキャッシュ・フロー	61,805	126,820
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債の発行による収入	14,900	—
劣後特約付社債の償還による支出	△15,000	—
少数株主への払戻による支出	—	△12,500
配当金の支払額	△3,799	△3,760
少数株主への配当金の支払額	△729	△729
自己株式の取得による支出	△1	△1
自己株式の処分による収入	3	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,626	△16,990
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△20,142	134,768
現金及び現金同等物の期首残高	219,929	158,326
現金及び現金同等物の中間期末残高	199,786	293,095

(5) 継続企業の前提に関する注記

当中間連結会計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当行の経営事項及び業務執行に関する最高意思決定機関である経営会議が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当行グループは、当行に経営管理部門を置き、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスの提供を事業活動として展開しております。なお、「銀行業」、「リース業」、「その他事業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出金業務、信用保証業務、為替業務を中心とした銀行業務を行っております。「リース業」は、リース業務を行っております。「その他事業」は、クレジットカード業務等「銀行業」、「リース業」以外の金融サービス業務を行っております。

2 報告セグメントごとの利益又は損失、資産の金額に対する情報

前中間連結会計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：百万円)

	銀行業	リース業	その他事業	合計
業務粗利益 ①	38,269	716	1,367	40,354
経費 ②	22,231	546	570	23,349
与信関係費用 ③	10,287	△9	46	10,324
セグメント利益 ①-②-③	5,750	178	751	6,680
セグメント資産	4,170,616	39,327	32,418	4,242,363

当中間連結会計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位：百万円)

	銀行業	リース業	その他事業	合計
業務粗利益 ①	36,735	850	1,322	38,908
経費 ②	21,286	494	651	22,432
与信関係費用 ③	7,064	41	△13	7,092
セグメント利益 ①-②-③	8,384	314	684	9,383
セグメント資産	4,304,244	38,104	20,348	4,362,697

3 報告セグメントの利益又は損失、資産の金額の合計額と中間連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントの利益の合計額と中間連結損益計算書の経常利益計上額

(単位：百万円)

利益	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
セグメント利益	6,680	9,383
セグメント間取引消去(△)	7	44
株式等損(△)益	△168	△1,531
その他	△1,384	△1,276
中間連結損益計算書の経常利益	5,134	6,620

(注)1 株式等損益＝株式等売却益－株式等売却損－株式等償却

2 その他には、株式会社びわこ銀行との合併により生じたのれんの償却額が含まれており、その金額は前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間とも△368百万円であります。

(2) 報告セグメントの資産の合計額と中間連結貸借対照表の資産計上額

(単位：百万円)

資産	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
報告セグメント計	4,242,363	4,362,697
セグメント間取引消去(△)	△50,262	△40,625
中間連結貸借対照表の資産合計	4,192,100	4,322,072

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当中間連結会計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

4. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	164,241	302,363
コールローン	722	1,374
有価証券	520,965	394,805
貸出金	3,508,484	3,544,979
外国為替	5,077	4,261
その他資産	19,340	19,831
その他の資産	19,340	19,831
有形固定資産	27,906	27,224
無形固定資産	18,493	17,854
繰延税金資産	45,267	42,750
支払承諾見返	11,078	10,403
貸倒引当金	△44,671	△47,284
資産の部合計	4,276,906	4,318,563
負債の部		
預金	3,691,209	3,812,036
譲渡性預金	278,000	193,800
借入金	69,750	74,710
外国為替	13	24
社債	74,200	74,200
その他負債	22,122	21,473
未払法人税等	359	342
リース債務	1,183	1,003
資産除去債務	282	281
その他の負債	20,296	19,844
賞与引当金	2,050	2,000
退職給付引当金	5,098	5,073
役員退職慰労引当金	424	430
睡眠預金払戻損失引当金	504	524
偶発損失引当金	1,058	986
再評価に係る繰延税金負債	529	508
支払承諾	11,078	10,403
負債の部合計	4,156,038	4,196,170

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年 3月31日)	当中間会計期間 (平成24年 9月30日)
純資産の部		
資本金	47,039	47,039
資本剰余金	66,360	66,360
資本準備金	18,648	18,648
その他資本剰余金	47,711	47,711
利益剰余金	9,437	8,662
利益準備金	3,893	4,645
その他利益剰余金	5,544	4,016
繰越利益剰余金	5,544	4,016
自己株式	△582	△584
株主資本合計	122,255	121,478
その他有価証券評価差額金	△2,271	85
繰延ヘッジ損益	△122	△136
土地再評価差額金	912	875
評価・換算差額等合計	△1,481	824
新株予約権	94	89
純資産の部合計	120,868	122,392
負債及び純資産の部合計	4,276,906	4,318,563

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)
経常収益	49,480	47,571
資金運用収益	40,861	38,759
(うち貸出金利息)	38,567	36,748
(うち有価証券利息配当金)	2,030	1,878
役務取引等収益	5,501	5,744
その他業務収益	2,959	2,525
その他経常収益	157	542
経常費用	45,564	42,397
資金調達費用	6,908	6,625
(うち預金利息)	4,346	4,176
役務取引等費用	5,400	5,528
その他業務費用	1,421	894
営業経費	22,366	21,524
その他経常費用	9,468	7,824
経常利益	3,916	5,174
特別利益	48	114
特別損失	335	22
税引前中間純利益	3,629	5,266
法人税、住民税及び事業税	△17	△140
法人税等調整額	523	2,460
法人税等合計	506	2,319
中間純利益	3,123	2,947

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	47,039	47,039
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	47,039	47,039
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	18,648	18,648
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	18,648	18,648
その他資本剰余金		
当期首残高	47,711	47,711
当中間期変動額		
自己株式の処分	—	△0
当中間期変動額合計	—	△0
当中間期末残高	47,711	47,711
資本剰余金合計		
当期首残高	66,360	66,360
当中間期変動額		
自己株式の処分	—	△0
当中間期変動額合計	—	△0
当中間期末残高	66,360	66,360
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	3,133	3,893
当中間期変動額		
剰余金の配当	760	752
当中間期変動額合計	760	752
当中間期末残高	3,893	4,645
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	4,764	5,544
当中間期変動額		
剰余金の配当	△4,560	△4,512
中間純利益	3,123	2,947
自己株式の処分	△1	—
土地再評価差額金の取崩	1	37
当中間期変動額合計	△1,437	△1,527
当中間期末残高	3,326	4,016

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
利益剰余金合計		
当期首残高	7,897	9,437
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,800	△3,760
中間純利益	3,123	2,947
自己株式の処分	△1	—
土地再評価差額金の取崩	1	37
当中間期変動額合計	△677	△775
当中間期末残高	7,220	8,662
自己株式		
当期首残高	△583	△582
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	5	0
当中間期変動額合計	3	△1
当中間期末残高	△580	△584
株主資本合計		
当期首残高	120,714	122,255
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,800	△3,760
中間純利益	3,123	2,947
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	3	0
土地再評価差額金の取崩	1	37
当中間期変動額合計	△673	△776
当中間期末残高	120,040	121,478
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△3,953	△2,271
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,849	2,357
当中間期変動額合計	△1,849	2,357
当中間期末残高	△5,803	85
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	24	△122
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△131	△14
当中間期変動額合計	△131	△14
当中間期末残高	△107	△136

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
土地再評価差額金		
当期首残高	842	912
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1	△37
当中間期変動額合計	△1	△37
当中間期末残高	841	875
評価・換算差額等合計		
当期首残高	△3,087	△1,481
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,982	2,305
当中間期変動額合計	△1,982	2,305
当中間期末残高	△5,069	824
新株予約権		
当期首残高	91	94
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2	△4
当中間期変動額合計	2	△4
当中間期末残高	94	89
純資産合計		
当期首残高	117,719	120,868
当中間期変動額		
剰余金の配当	△3,800	△3,760
中間純利益	3,123	2,947
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	3	0
土地再評価差額金の取崩	1	37
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,979	2,301
当中間期変動額合計	△2,653	1,524
当中間期末残高	115,065	122,392

(4) 継続企業の前提に関する注記

当中間会計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

平成25年3月期
第2四半期(中間期)決算説明資料

株式会社 関西アーバン銀行

【 目 次 】

I 平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況	単	1
	連	2
2. 業務純益	単	3
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	4
5. 有価証券の評価損益	単・連	4
6. 経費・人員等	単	5
7. 退職給付関係	単・連	5
8. 自己資本比率（国内基準）	単・連	6
9. ROE	単	6

II 貸出金等の状況

1. 自己査定、開示及び償却・引当との関係	単	7
2. リスク管理債権の状況	単・連	8
3. 貸倒引当金等の状況	単・連	9
4. リスク管理債権に対する引当率	単・連	9
5. 金融再生法開示債権	単	10
6. 金融再生法開示債権の保全状況	単	10
7. 預金・貸出金・預り資産の状況			
(1) 預金・貸出金の残高	単	11
(2) 個人・法人別預金残高	単	11
(3) 消費者ローン残高	単	11
(4) 中小企業等貸出比率	単	11
(5) 投資信託・保険販売額	単	11
8. 業績予想	単・連	12
9. 配当予想（1株当たりの配当金）	単	12

（注）以下に記載する金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
また、金額が損失又は減益には△を付しております。

I 平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

		24年中間期	23年中間期比	23年中間期
業 務 粗 利 益	1	33,980	△1,612	35,593
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	2	(33,234)	(△1,347)	(34,581)
国 内 業 務 粗 利 益	3	34,199	△1,709	35,908
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	4	(33,453)	(△1,443)	(34,897)
資 金 利 益	5	32,518	△1,912	34,431
役 務 取 引 等 利 益	6	179	109	70
そ の 他 業 務 利 益	7	1,500	93	1,406
(うち 国 債 等 債 券 損 益)	8	(746)	(△265)	(1,011)
国 際 業 務 粗 利 益	9	△218	96	△315
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	10	(△218)	(96)	(△315)
資 金 利 益	11	△385	92	△477
役 務 取 引 等 利 益	12	36	5	31
そ の 他 業 務 利 益	13	130	△1	131
(うち 国 債 等 債 券 損 益)	14	(-)	(-)	(-)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分 ・ の れ ん 償 却)	15	△20,544	880	△21,425
人 件 費	16	△10,691	395	△11,086
物 件 費	17	△8,952	401	△9,353
税 金	18	△901	84	△985
実 質 業 務 純 益	19	13,435	△731	14,167
(一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前 ・ の れ ん 償 却 前)				
コ ア 業 務 純 益 (除 く 国 債 等 債 券 損 益)	20	12,689	△466	13,156
の れ ん 償 却 額	21	△368	-	△368
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	22	2,857	1,712	1,145
業 務 純 益	23	15,925	980	14,944
うち 国 債 等 債 券 損 益	24	746	△265	1,011
臨 時 損 益 計	25	△10,750	277	△11,028
不 良 債 権 処 理 額	26	△8,695	1,087	△9,783
貸 出 金 償 却	27	-	-	-
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	28	△8,485	696	△9,182
延 滞 債 権 売 却 損	29	△0	3	△3
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	30	72	90	△18
保 証 協 会 宛 負 担 金	31	△281	297	△578
償 却 債 権 取 立 益	32	0	△7	7
株 式 等 関 係 損 益 (3 勘 定 戻)	33	△1,136	△906	△230
株 式 等 売 却 益	34	394	394	-
株 式 等 売 却 損	35	-	91	△91
株 式 等 償 却	36	△1,531	△1,393	△138
そ の 他 臨 時 損 益	37	△919	103	△1,022
経 常 利 益	38	5,174	1,257	3,916
特 別 損 益	39	92	378	△286
うち 固 定 資 産 処 分 損 益	40	88	153	△64
うち 減 損 損 失	41	△0	220	△221
税 引 前 中 間 純 利 益	42	5,266	1,636	3,629
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	43	140	123	17
法 人 税 等 調 整 額	44	△2,460	△1,936	△523
中 間 純 利 益	45	2,947	△176	3,123
与 信 関 係 費 用 (22+26)	46	△5,838	2,800	△8,638

【連結】

(単位：百万円)

		24年中間期		23年中間期
			23年中間期比	
連 結 粗 利 益	1	38,757	△1,436	40,193
資 金 利 益	2	33,666	△1,753	35,420
役 務 取 引 等 利 益	3	3,369	257	3,111
そ の 他 業 務 利 益	4	1,722	59	1,662
営 業 経 費	5	△23,217	905	△24,122
与 信 関 係 費 用	6	△7,092	3,232	△10,324
貸 出 金 償 却	7	-	-	-
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	△10,058	764	△10,822
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	3,202	2,030	1,172
そ の 他	10	△236	437	△674
償 却 債 権 取 立 益	11	2	△9	11
株 式 等 関 係 損 益	12	△1,531	△1,362	△168
そ の 他	13	△298	156	△455
経 常 利 益	14	6,620	1,485	5,134
特 別 損 益	15	92	384	△291
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	16	6,712	1,870	4,842
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	17	△153	△86	△66
法 人 税 等 調 整 額	18	△2,506	△1,955	△550
少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益	19	4,053	△172	4,225
少 数 株 主 利 益	20	△671	△5	△665
中 間 純 利 益	21	3,381	△177	3,559

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

与 信 関 係 費 用 (6)	22	△7,092	3,232	△10,324
-----------------	----	--------	-------	---------

(連結対象会社数)

連 結 子 会 社 数	23	10	-	10
-------------	----	----	---	----

2. 業務純益 【単体】

(単位：百万円)

	24年中間期	23年中間期	
		23年中間期比	23年中間期
(1) コア業務純益	12,689	△466	13,156
職員一人当たり(千円)	5,031	△32	5,063
(2) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	13,435	△731	14,167
職員一人当たり(千円)	5,327	△125	5,453
(3) 業務純益	15,925	980	14,944
職員一人当たり(千円)	6,314	562	5,752

(注) 職員数は、臨時雇用、嘱託及び出向者を除いた期中平均人員を採用しております。

3. 利鞘 【単体】

(1) 全店

(単位：%)

	24年中間期	23年中間期	
		23年中間期比	23年中間期
① 資金運用利回(A)	1.86	△0.12	1.98
(イ) 貸出金利回	2.09	△0.14	2.23
(ロ) 有価証券利回	0.79	0.02	0.77
② 資金調達原価(B)	1.31	△0.07	1.38
預金等原価	1.26	△0.08	1.34
資金調達利回	0.32	△0.01	0.33
(イ) 預金等利回	0.22	△0.01	0.23
(ロ) 外部負債利回	2.15	0.28	1.87
経費率	1.04	△0.06	1.10
③ 総資金利鞘(A) - (B)	0.55	△0.05	0.60

外部負債＝コールマネー＋借入金＋債券貸借取引受入担保金

(2) 国内

(単位：%)

	24年中間期	23年中間期	
		23年中間期比	23年中間期
① 資金運用利回(A)	1.85	△0.14	1.99
(イ) 貸出金利回	2.09	△0.14	2.23
(ロ) 有価証券利回	0.77	0.02	0.75
② 資金調達原価(B)	1.28	△0.07	1.35
預金等原価	1.25	△0.08	1.33
資金調達利回	0.28	△0.02	0.30
(イ) 預金等利回	0.21	△0.02	0.23
(ロ) 外部負債利回	1.11	0.15	0.96
経費率	1.03	△0.07	1.10
③ 総資金利鞘(A) - (B)	0.57	△0.07	0.64

外部負債＝コールマネー＋借入金＋債券貸借取引受入担保金

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

	24年中間期		23年中間期
		23年中間期比	
国債等債券損益	746	△265	1,011
売却益	1,640	△791	2,432
償還益	—	—	—
売却損	△894	526	△1,421
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	△1,136	△906	△230
売却益	394	394	—
売却損	—	91	△91
償却	△1,531	△1,393	△138

5. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

その他有価証券	時価のあるもの	時価法(評価差額金を全部純資産直入)
	時価の把握が極めて困難なもの	原価法又は償却原価法
子会社株式及び関連会社株式		原価法

(注) 1. 「その他有価証券」の中の株式については、決算日前1ヵ月の平均時価に基づいております。

2. 売買目的有価証券、満期保有目的の債券、金銭の信託はございません。

(2) 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末				24年3月末		
	評価損益	24年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
その他有価証券	130	2,402	4,962	△4,832	△2,271	3,125	△5,397
合計	130	2,402	4,962	△4,832	△2,271	3,125	△5,397
株式	△2,090	159	235	△2,325	△2,249	376	△2,625
債券	4,148	1,927	4,319	△171	2,220	2,320	△100
その他	△1,927	315	407	△2,335	△2,243	427	△2,671

(注) 1. 「その他有価証券」は、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

2. 有価証券のうち、その他有価証券として保有する変動利付国債については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第25号平成20年10月28日)を踏まえ、合理的に算定された価額をもって(中間)貸借対照表価額としております。この結果、評価損益は24年9月末は171百万円、24年3月末は332百万円改善しております。

【連結】

(単位：百万円)

	24年9月末				24年3月末		
	評価損益	24年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
その他有価証券	127	2,391	4,959	△4,832	△2,264	3,125	△5,390
合計	127	2,391	4,959	△4,832	△2,264	3,125	△5,390
株式	△2,090	159	235	△2,325	△2,249	376	△2,625
債券	4,145	1,917	4,316	△171	2,227	2,320	△92
その他	△1,927	315	407	△2,335	△2,243	427	△2,671

(注) 1. 「その他有価証券」は、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

2. 有価証券のうち、その他有価証券として保有する変動利付国債については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第25号平成20年10月28日)を踏まえ、合理的に算定された価額をもって(中間)連結貸借対照表価額としております。この結果、評価損益は24年9月末は171百万円、24年3月末は332百万円改善しております。

6. 経費・人員等

(1) 経費

(単位：百万円)

	24年中間期	23年中間期	
		23年中間期比	23年中間期
経費（除く臨時処理分・のれん償却）	20,544	△880	21,425
うち 人件費	10,691	△395	11,086
うち 物件費	8,952	△401	9,353

(2) コアOHR

(単位：%)

	24年中間期	23年中間期	
		23年中間期比	23年中間期
コアOHR	61.8	△0.1	61.9

(注) コアOHR = $\frac{\text{経費（除く臨時処理分・のれん償却）}}{\text{業務粗利益（除く国債等債券損益）}}$

(3) 従業員数・店舗数

(単位：名、店)

	24年9月末	23年9月末	
		23年9月末比	23年9月末
従業員数	2,513	△73	2,586
店舗数	158	△10	168
うち 出張所	18	△6	24

7. 退職給付関係

(1) 退職給付債務残高等

【単体】

(単位：百万円)

		24年中間期		23年中間期
		23年中間期比	23年中間期	
退職給付債務残高（期首）	(A)	21,868	386	21,482
(割引率)		(1.4%)	(-)	(1.4%)
年金資産時価総額(期首)	(B)	15,558	981	14,576
退職給付引当金（期首）	(C)	5,098	161	4,936
前払年金費用（期首）	(D)	2,425	1,011	1,414
未認識数理計算上の差異（期首）	(A-B-C+D)	3,637	253	3,383

(ご参考) 【連結】

(単位：百万円)

		24年中間期		23年中間期
		23年中間期比	23年中間期	
退職給付債務残高（期首）	(A)	21,994	392	21,602
(割引率)		(1.4%)	(-)	(1.4%)
年金資産時価総額(期首)	(B)	15,646	991	14,654
退職給付引当金（期首）	(C)	5,131	161	4,969
前払年金費用（期首）	(D)	2,499	1,018	1,480
未認識数理計算上の差異（期首）	(A-B-C+D)	3,716	257	3,459

(2) 退職給付費用

【単体】

(単位：百万円)

	24年中間期		23年中間期
	23年中間期比	23年中間期	
退職給付費用	525	△56	581
勤務費用	418	△9	428
利息費用	151	1	150
期待運用収益	△334	△35	△298
未認識数理計算上の差異償却額	246	△15	262
その他	42	3	39

(ご参考) 【連結】

(単位：百万円)

	24年中間期		23年中間期
	23年中間期比	23年中間期	
退職給付費用	542	△55	598

8. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

（単位：百万円）

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	[速報値]	24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	9.01	△0.54	△0.73	9.55	9.74
Tier1比率	4.76	△0.41	△0.51	5.17	5.27
(2) 基本的項目 (Tier1)	123,761	△9,160	△10,333	132,921	134,095
(3) 補完的項目 (Tier2)	110,597	△1,850	△3,086	112,447	113,684
(イ) うち一般貸倒引当金	14,474	△1,574	△1,410	16,048	15,884
(ロ) うち劣後ローン（債券）残高	95,500	△250	△1,647	95,750	97,147
(4) 控除項目	-	-	-	-	-
(5) 自己資本 計 (2)+(3)-(4)	234,359	△11,010	△13,420	245,369	247,779
(6) リスク・アセット等	2,598,782	30,974	57,190	2,567,808	2,541,592
(7) 総所要自己資本額 (6)×4%	103,951	1,238	2,287	102,712	101,663

(注) リスク・アセット等については、信用リスク・アセット額は標準的手法、オペレーショナルリスク・アセット額は先進的計測手法を採用しております。

【連結】

（単位：百万円）

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	[速報値]	24年3月末比	23年9月末比		
(1) 自己資本比率	9.01	△0.45	△0.58	9.46	9.59
Tier1比率	4.71	△0.39	△0.46	5.10	5.17
(2) 基本的項目 (Tier1)	123,278	△8,701	△9,342	131,979	132,620
(3) 補完的項目 (Tier2)	112,472	△80	△594	112,552	113,067
(イ) うち一般貸倒引当金	16,349	195	344	16,154	16,005
(ロ) うち劣後ローン（債券）残高	95,500	△250	△910	95,750	96,410
(4) 控除項目	-	-	-	-	-
(5) 自己資本 計 (2)+(3)-(4)	235,751	△8,781	△9,937	244,532	245,688
(6) リスク・アセット等	2,615,998	31,339	55,101	2,584,659	2,560,897
(7) 総所要自己資本額 (6)×4%	104,639	1,253	2,204	103,386	102,435

(注) リスク・アセット等については、信用リスク・アセット額は標準的手法、オペレーショナルリスク・アセット額は先進的計測手法を採用しております。

9. ROE

【単体】

（単位：%）

	24年中間期			23年度年間	23年中間期
		23年度年間比	23年中間期比		
コア業務純益ベース	20.8	△2.2	△1.7	23.0	22.5
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)ベース	22.0	△1.2	△2.2	23.2	24.2
業務純益ベース	26.1	△5.9	0.5	32.0	25.6
中間（当期）純利益ベース	4.8	0.4	△0.5	4.4	5.3

(注) $ROE = \frac{\text{各利益} \times \text{年間日数} \div \text{中間期中（年間）日数}}{\{ (\text{期首純資産の部合計} - \text{期首新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{期末新株予約権}) \} \div 2}$

II 貸出金等の状況

1. 自己査定、開示及び償却・引当との関係【単体】

直接減額実施後ベース

未収利息不計上基準：自己査定における債務者区分が破綻懸念先、実質破綻先、破綻先である債務者に対する貸出金の未収利息を不計上しております。

(単位：億円)

自己査定の債務者区分	金融再生法に基づく開示債権	保全状況	引当方針	引当金残高(引当率)
破綻先	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	保全 303	保全不足額に対し100%引当	3 (100%)
実質破綻先	①306 (24/3末比 △55)	非保全 3		
破綻懸念先	危険債権	保全 429	債権の回収可能性等を勘案して個別に査定のうち必要とする額を引当	324 (71.2%)
	②884 (24/3末比 +13)	非保全 454		
要注意先	要管理債権	要管理債権中の担保・保証等による保全部分 57	自己査定の債務者区分(要注意先、正常先)に応じて過去の貸倒実績率に基づいて将来予想損失額を引当	9 (44.5%) 平均 (3.3%) (0.1%) 合計145
	③78 (24/3末比 +28)			
	要管理先債権			
正常先	正常債権 34,396			

総計	35,664	貸倒引当金計	473
		B 個別貸倒引当金 + 要管理債権に対する一般貸倒引当金	336

開示債権額計(A=①+②+③)		
1,268 (24/3末比 △15)	C 担保・保証等による保全部分 790	D 担保・保証等による保全部分以外 478

開示債権比率	3.55%
(24/3末比)	△0.08%

担保・保証等控除後債権に対する引当率 (B/D)	70.2%
(24/3末比)	+5.0%

保全率 ((B+C)/A)	88.7%
(24/3末比)	+0.3%

- (注) 1. 引当率は、各債務者区分に対するカバー率を示しておりますが、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」及び「要管理債権」については、開示額から担保等により保全された金額を除いた残額に対するカバー率を示しています。
2. 要管理債権は貸出金件別単位で集計した債権額であるのに対し、要管理先債権は、要管理債権を有する債務者あて債権を集計した債権額です。
3. 貸倒引当金計の中には、金融再生法開示債権対象外資産に対する引当1億円が含まれております。
4. 上記の記載金額については、金額単位未満を四捨五入しております。

2. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
			24年3月末比	23年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,907	△1,881	△4,743	4,789	7,650
	延滞債権額	115,575	△2,071	10,851	117,646	104,723
	3カ月以上延滞債権額	106	△491	△917	598	1,024
	貸出条件緩和債権額	7,699	3,261	5,466	4,437	2,232
	合計	126,288	△1,182	10,658	127,471	115,630
直接減額実施額		164,907	△5,509	△8,726	170,416	173,633
貸出金残高(末残)		3,542,148	36,545	89,818	3,505,603	3,452,330

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.0	△0.1	△0.2	0.1	0.2
	延滞債権額	3.2	△0.1	0.2	3.3	3.0
	3カ月以上延滞債権額	0.0	-	-	0.0	0.0
	貸出条件緩和債権額	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0
	合計	3.5	△0.1	0.2	3.6	3.3

(注) 平成22年3月1日の合併により発生した貸出金に係る時価変動額は控除しております。

【連結】

(単位：百万円)

		24年9月末			24年3月末	23年9月末
			24年3月末比	23年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	3,377	△1,928	△4,950	5,305	8,327
	延滞債権額	118,200	△1,895	10,588	120,095	107,612
	3カ月以上延滞債権額	264	△509	△952	773	1,217
	貸出条件緩和債権額	8,391	2,844	5,392	5,547	2,999
	合計	130,233	△1,488	10,077	131,722	120,155
直接減額実施額		170,492	△5,367	△8,537	175,859	179,029
貸出金残高(末残)		3,535,066	35,743	86,171	3,499,323	3,448,895

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.0	△0.1	△0.2	0.1	0.2
	延滞債権額	3.3	△0.1	0.2	3.4	3.1
	3カ月以上延滞債権額	0.0	-	-	0.0	0.0
	貸出条件緩和債権額	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0
	合計	3.6	△0.1	0.2	3.7	3.4

(注) 平成22年3月1日の合併により発生した貸出金に係る時価変動額は控除しております。

3. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
貸倒引当金合計	47,284	2,613	3,680	44,671	43,604
一般貸倒引当金	14,474	△2,857	△12,871	17,332	27,346
個別貸倒引当金	32,809	5,471	16,552	27,338	16,257
直接減額実施額	168,584	△5,620	△8,814	174,205	177,399

【連結】

(単位：百万円)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
貸倒引当金合計	52,958	2,170	2,816	50,787	50,141
一般貸倒引当金	18,909	△3,202	△13,610	22,112	32,519
個別貸倒引当金	34,049	5,373	16,427	28,675	17,622
直接減額実施額	177,169	△5,348	△8,705	182,517	185,874

4. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
直接減額実施前	74.1	0.7	△2.3	73.4	76.4
直接減額実施後	37.4	2.4	△0.3	35.0	37.7

【連結】

(単位：%)

	24年9月末	24年3月末比		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
直接減額実施前	76.5	0.7	△2.3	75.8	78.8
直接減額実施後	40.6	2.1	△1.1	38.5	41.7

(注) 貸倒引当率＝貸倒引当金÷リスク管理債権

5. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	30,627	△5,543	△9,317	36,170	39,944
危険債権	88,398	1,292	15,517	87,106	72,881
要管理債権	7,805	2,770	4,549	5,035	3,256
合計 (A)	126,832	△1,480	10,749	128,312	116,082
正常債権	3,439,575	36,087	75,608	3,403,488	3,363,967
総与信合計	3,566,407	34,607	86,357	3,531,800	3,480,050
直接減額実施額	165,704	△5,620	△11,695	171,325	177,399

6. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比		
保全額 (B)	112,618	△904	11,942	113,522	100,676
貸倒引当金 (C)	33,591	5,809	17,096	27,781	16,495
担保保証等 (D)	79,027	△6,714	△5,153	85,741	84,181

(注) 貸倒引当金には、個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額を計上しております。

(単位：%)

引当率 (C) / ((A)-(D))	70.2	5.0	18.5	65.2	51.7
保全率 (B) / (A)	88.7	0.3	2.0	88.4	86.7
貸倒引当金の総額を分子にした場合の保全率	99.5	△2.1	△10.5	101.6	110.0

7. 預金・貸出金・預り資産の状況

(1) 預金・貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	24年中間期			24年3月期	23年中間期
		24年3月期比	23年中間期比		
預金・譲渡性預金 (末 残)	4,005,836	36,626	119,308	3,969,209	3,886,527
預 金 (末 残)	3,812,036	120,826	86,458	3,691,209	3,725,577
譲渡性預金 (末 残)	193,800	△84,200	32,850	278,000	160,950
預金・譲渡性預金 (平 残)	3,938,137	80,634	80,692	3,857,502	3,857,444
預 金 (平 残)	3,772,633	48,930	42,007	3,723,703	3,730,625
譲渡性預金 (平 残)	165,503	31,704	38,684	133,799	126,819
貸 出 金 (末 残)	3,544,979	36,494	89,714	3,508,484	3,455,264
貸 出 金 (平 残)	3,496,910	53,443	54,668	3,443,467	3,442,241

(2) 個人・法人別預金残高【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
個 人	2,898,268	39,166	43,565	2,859,101	2,854,702
法 人	913,768	81,659	42,892	832,108	870,875
合 計	3,812,036	120,826	86,458	3,691,209	3,725,577

(注) 譲渡性預金を除いております。

(3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
消 費 者 ロ ー ン 残 高	1,801,896	18,958	45,728	1,782,937	1,756,167
住宅ローン残高	1,436,449	13,487	30,163	1,422,961	1,406,285
その他ローン残高	365,447	5,471	15,564	359,976	349,882

(注) 平成22年3月1日の合併により発生した貸出金に係る時価変動額は控除しております。

(4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
中小企業等貸出金残高 ①	3,265,417	39,007	71,198	3,226,410	3,194,219
総貸出金残高 ②	3,542,148	36,545	89,818	3,505,603	3,452,330
中小企業等貸出金比率(%) ①/②	92.1	0.1	△0.4	92.0	92.5

(注) 平成22年3月1日の合併により発生した貸出金に係る時価変動額は控除しております。

(5) 投資信託・保険販売額【単体】

(単位：百万円)

	24年中間期		23年中間期
		23年中間期比	
合 計	88,398	393	88,005
投資信託	66,167	10,778	55,388
保 険	22,230	△10,385	32,616

(参考) 投資信託預り資産残高【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
残 高	200,398	△24,617	△17,021	225,016	217,420

8. 業績予想

【単体】

(単位：百万円)

	24年度予想		23年度実績
		23年度比	
経常利益	8,000	△143	8,143
当期純利益	5,000	△337	5,337

実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	26,500	△1,228	27,728
コア業務純益(除く国債等債券損益)	26,000	△1,476	27,476

業務純益	27,500	△10,650	38,150
------	--------	---------	--------

与信関係費用	△16,500	911	△17,411
--------	---------	-----	---------

(単位：%)

単体自己資本比率	9%程度		9.55
----------	------	--	------

(単位：百万円)

預金平残	3,774,000	50,296	3,723,703
預金・譲渡性預金平残	3,975,300	117,797	3,857,502
貸出金平残	3,519,000	75,532	3,443,467

【連結】

(単位：百万円)

	24年度予想		23年度実績
		23年度比	
経常利益	10,000	△500	10,500
当期純利益	5,500	△772	6,272

(単位：%)

連結自己資本比率	9%程度		9.46
----------	------	--	------

9. 配当予想(1株当たりの配当金)

	24年度予想		23年度実績
		23年度比	
普通株式	3円00銭	-	3円00銭
第一回甲種優先株式	30円62銭	△0円09銭	30円71銭
第二回甲種優先株式	30円62銭	△0円09銭	30円71銭